

舞鶴市議会 議会報編集部会 活動報告

- 兵庫県丹波市における取組の調査

議会報編集部会視察報告（丹波市議会）

実施日：令和4年7月13日

視察の目的

◎舞鶴市議会 議会報編集部会では、市議会の活動並びに審議状況を**市民の皆さんに周知し、政治への理解と関心を高める**ものであり、定例会及び臨時会に掲載された議案・意見書・決議・請願・一般質問・その他の議会活動を掲載し、記事については**市民の皆さん＝読み手の視点に立ち、中立で公平かつ公共性を持って見やすく理解されやすい紙面づくり**に努める。

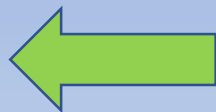
◎こうした目的・基本方針に基づき編集作業をしているが、毎年の課題テーマとして**どうすれば今以上に愛読者を増やせるのか？**に、頭を悩ませているため、先進地を視察し参考になればと考える。

視察先及び日程

【視察先】 兵庫県**丹波市議会**（広報広聴委員会）

【日時】 令和4年7月13日(水) 14:30 ~ 16:00

【視察内容】 丹波市議会の広報誌「**たんぼりんぐ**」は、議会広報紙の改革としてメインとなる**読者ターゲット**を、**30代～40代の子育て世代の女性**と定め、平成26年から紙面の**リニューアル**等を行われている。**ターゲットを絞った大胆な手法**を調査研究し、舞鶴市議会だよりの参考にするため視察を行った。



議会報編集委員会視察報告（丹波市議会）

実施日：令和4年7月13日

丹波市リニューアルポイント

インデックス



舞鶴市との比較

大きく3点を基本方針とし

《1》 説明責任を果たす紙面づくり

- ◎議員の賛否は全て公表
- ◎記載記事は事実に基づき正確に

《2》 親しみやすい紙面づくり

- ◎ターゲットは子育て世代 → 子どもを巻き込み家族で関心を
- ◎常に「読者目線」を忘れない → インパクトを与える表紙のイラスト
- ◎めざすは「5分でキャッチできる議会だより」 → インデックスの設定

《3》 読者参加型の紙面づくり

- ◎読者モニター会議の開催 → 地元高校生から意見聴取し実行
- ◎取材を通じて市民が登場 → 市民を巻き込む仕掛け

その他 様々な取り組み(抜粋)

- ◎コンビニエンスストアへの配布(約58%が持ち帰られる)
- ◎紙面の中に様々なコーナーを設置 「議会進化論」「市議会つぶやき川柳」「議会でやってほしい50のこと」等

《1》 説明責任を果たす紙面づくり

- ◎同様の方針で取組み中
- ◎まじめに掲載しすぎの傾向

《2》 親しみやすい紙面づくり

- ◎全市民に広く届ける方針
- ◎議員が撮影した写真を表紙に掲載
- ◎インデックスは設定していない

《3》 読者参加型の紙面づくり

- ◎現状市民参加型ではない

今後参考にし協議していきます!

